



What's up, OITA!

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。



JICA青年海外協力隊 パラグアイ、ベトナムへ派遣



企画振興部長らと記念撮影をする梅木さん(左から4人)、鈴木さん(右から3人)

令和6年1月12日(金)、JICA青年海外協力隊が派遣前あいさつとして企画振興部長を訪問しました。今回は、梅木伽那さん、鈴木穂乃花さんの2名が大分県から派遣されます。梅木さんはパラグアイの政府機関にて、理学療法士として治療や理学療法プログラムの見直し等を行います。鈴木さんはコミュニティ開発のためにベトナムに派遣され、現地の自治体職員と協力して観光振興に取り組みます。派遣期間は2026年2月までの2年間です。



県内のニュース

1月に起こった県内の出来事やニュースについてご紹介します。

- ・能登半島地震、大分県が被災者に県営住宅を無償提供
- ・バサジィ大分は敗れ、今季を4位で終える
- ・異文化通じ「お年寄りと若者が触れ合う場を」 APUの留学生が施設派遣事業
- ・ガクガクブルブル…氷との熱き闘い べっぶ鶴見岳大寒がまん大会
- ・商標登録「農泊」国と使用協定延長 安心院から浸透「グリーンツーリズム一層推進」
- ・冷水かぶり地震被災地の早期復興願う 大分市の法心寺で水行会
- ・華やか宝来船から勢いよくダイブ! 豊後高田市で「ホーランエンヤ」



江戸の風情を色濃く残す城下町で ひいなめぐり

毎年2月から3月まで城下町のあちこちで伝統のお雛様が飾られます。県内各地で開かれる雛祭り（ひなまつり）の中で、お雛様を“ひいな”と呼ぶのはここ杵築だけ。城下町にちなんで、古式ゆかしい“ひいな”の名で呼んだのが始まりと言われています。

展示される雛人形の中には、藩医佐野家に伝わる貴重なお雛様や享保時代から武家や商家で飾られてきたお雛様など、多彩なお雛様に出会えるのも杵築ならではの。お雛様を展示する会場前では目印のぼんぼりや花餅が飾られ、城下町の雛祭りの雰囲気華やかに盛り上げます。



ひいなめぐり期間中で体験できるイベントを紹介

きもの散策IN杵築ひいなめぐり



和服で散策される方は、公共観光文化施設の観覧が無料になるほか、市内和服応援協力店舗では飲食代の割引などの特典が受けられます。また、2月17日（土）には、きもの感謝祭が行われ、ちょっぴりプレゼントとプロカメラマンによる記念写真を進呈します。

ひいな特別グルメ



ひいなめぐり期間中、6つの店舗（台の茶屋・一番館・ざこば・おわたり・若栄屋、松山堂）にてひいな限定のメニューを提供します。おひな様に関する食材などを使用した趣向を凝らした料理が楽しめます。



I was happy to hear.She was sad to hear..

ALT Interview Alex Norton

Austin Vaughn

紹介

**Q,アレックス先生、本日はよろしくお願ひします。
まずは簡単な自己紹介からお願いします。**

私はアレクサンダー・ノートンです。普段はアレックスと呼ばれています。大分県立舞鶴高等学校でALT(外国語指導助手)として働いています。また、去年の9月から大分県立ろう学校でも授業をしています。大分に来て約2年になります。出身はアメリカのバージニア州で、30歳です。趣味はスポーツ、アニメや漫画、日本語勉強です。

Q,なぜ日本に来られたのですか?

2017年から日本語を勉強し始めました。初めは、ただの好奇心からでしたが、他の学生や大学の日本人留学生、日本語の教授と交流しながら学ぶうちに、日本の歴史や文化を知り、日本という国そのものを好きになりました。その後、日本で生活してみたいと思うようになり、日本でALTとして働けるJETプログラムを知った時、日本での生活を始めるだけでなく、自分の居場所を見つける絶好のチャンスだと思いました。

Q,来日が決まった時の反応は?

面白い話なのですが、実は4月1日、つまりエイプリルフールに通知が届いたので、メッセージを見て信じられない気持ちになりました。「待って、これ本物なの?本当か?」と。でも、公式な文書だと分かった時は、とても興奮しました。すぐに両親に伝えると、両親もとても興奮してくれました。日本に着いたら何をしようかと考え、その時から自分の人生設計を立て始めました。

Q,日本での生活で大変だと思うことはありますか?

とても楽しいです。快適に生活していますし、心配することもあまりありません。ALT仲間や友達になった日本人など、良い人たちに出会い、毎日とても幸せな生活を送っています。私を支えてくれる人たちがいるので、ストレスのない日々を過ごしています。

言語の壁はとても高く、もう6年ほど日本語を勉強していますが、教科書だけでは日常の日本語が勉強できません。日本の地域により、さまざまな方言もありますし、それは大分も例外ではありません。つまり、人と会話するとき何言うべきか、頭の中に決まった台本がありますが、その台本から外れると、つまづいてしまいます。

でも、毎日新しいことを学んでいるような気がして、もっと言葉を理解したいという意欲が湧いてきます。

Q,こうやって現地で日本語を学ぶことは楽しいですか?

楽しさも悔しさもあります。新しい言葉などを聞く時、相手が解説をしてくれて、新しい単語が使えるようになると楽しいです。自分のペースで勉強するのも楽しい。何か新しいことを学んで外にいる時やどこかに行く時に、その単語を見聞きすると、すぐに認識できて、勉強が進んでいるような気がします。でも、もどかしさもあります。とても簡単な会話で、どう対応すればいいか分かっているはずなのに、苦戦してしまう事もあります。日本語は知っているのに、いざ話そうとすると何を話せばいいのか分からなくなったりつまづいてしまったりします。単語を忘れてしまったり、失敗したくないから少し緊張しているように見えてしまったり。間違いを犯すことは言語学習の一部です。だから、たとえ間違った英語を使ったとしても、できるだけ英語を使うようにと生徒に言っています。ずっと黙っていたら、何が正しくて何が正しくないかが分かりません。失敗は成功のもとです。

教育

Q,英語を教えるのは楽しいですか?

とにかく、生徒たちは学ぶ事に熱心で、とても優しいです。先生たちも同じです。とても協力的でフレンドリーです。英語の先生とは英語で話します。でも、他の先生とは主に日本語で話しています。さっきも言ったように、時々間違った日本語を言う事がありますが、だからと言って会話が途切れる事はありません。何について話しても、先生たちは自分が理解しやすいように話し、助けてくれています。

Q,自分が英語教師になると思いましたか?

そりゃないわ(笑)

若い頃は、教師をするとは思ってもみなかったです。でも、人生が進むに連れて、新しい道が見つかるものです。そして、日本でALTになるという道は、教師とはどういうものなのかだけでなく、「日本の教師」や「日本での生き方」の意味も学ぶ事ができる素晴らしい機会だと思います。そしてまた、この道が多く道へと導いてくれると思っています。



Q、英語教師としての一日はどのようなものでしょうか？

1年生と2年生、そして3年生のクラスをいくつか教えています。普段は週に授業を15~20コマ教えています。全ての授業を計画しているわけではありませんが、いくつかは自分で計画します。教室に行って、メインの先生であるJTE(日本人英語教師)と一緒に生徒に挨拶をして、授業を行います。生徒の英語がもっと上達するように、一緒にアクティビティなどをする事もあります。また、午後は週に2回、英語部があります。そこでは、英語に関わるさまざまな活動を行います。ライティング・アクティビティ、リスニング・アクティビティ、イングリッシュ・ゲームなど、生徒の英語力を高めるものなら何でもやります。

Q、舞鶴高校はちょっと特殊で、スーパーサイエンスハイスクールですね。普通の高校と比べて、英語の授業に何か特徴的な事はありますか？

スーパーサイエンスハイスクールなので、理数系の非常に高度なクラスがいくつかあります。そのクラスでは数学と科学がとても重要です。そのクラスの生徒が授業外で、完全に英語で書かれた科学プロジェクトのポスターを私の所に持ってきて、添削などお願いしてきた事が何度かあります。私は科学者ではありません。だから、ポスターに書いてある単語は私も見たことのない単語ばかりで、全て自分も勉強しなければならないということです。とにかく、生徒たちはとても頭が良いので、出した課題やスピーキングもすぐに理解できます。そのクラスは英語を注視しているのでもって上手です。

Q、同僚の英語教師たちと良い関係を築けていると感じますか？

そうですね。JTEの先生たちは英語を話すのがとても上手です。教えるのも上手過ぎます。先生が適切な表現を知りたい時は教えますし、また私がうまく伝えられない時は別の方法でサポートしてくれます。だから私はいつも笑顔で授業する事ができます。

Q、授業が順調に進んでいるようで何よりです。では、授業以外の時間は普段何をしているのですか？

様々ですね。先生たちと一緒にレッスンを考えて計画するとか、空いている時間はいつも退屈しないように日本語の勉強をしています。何もしていないと、ちゃんと仕事やっていないような気がします。図書室に行って、自分の能力を試すために日本語の本を読む事もあります。



Q、スポーツやクラブに参加しているALTもいるそうですが、英語部以外で参加している部活や興味のある部活はありますか？

行ったことのあるクラブがいくつかあります。書道、剣道、茶道などです。日本特有のクラブなので、アメリカでは見られないものばかりです。舞鶴に初めて配属された時、書道部に興味があったので行ってみました。みんなとても歓迎してくれましたが、ALTがクラブに来るなんて思わなかったでしょう。でも字を書くのを誘ってくれました。とても簡単な漢字だったので、「大分」に決めました。書道の筆も墨も使った事がなかったので、新鮮でした。失敗するんじゃないかと心配していましたが、みんなが応援してくれてうまく書けました。その時書いた文字は今でも家に飾ってあります。「大分」と書いていただけですが、とてもいい思い出です。

Q、課外活動といえば舞鶴のラグビーは有名ですね。海外からの留学生もチームに入っていると聞いていますが・・・

はい、今年はフィジーから2名の留学生が来ています。初めて会った時、ちょっとシャイでしたが、仕方がないですね。言葉もよく分からない上に、日本に引っ越して、それは緊張するでしょう。しかし今は日本語がかなり上達して、日本での生活を楽しんでいるようです。とても面白い生徒たちです。いつも笑っていて、冗談を言ってきます。周りの生徒たちともうまく溶け込んでいます。私の授業よりも彼らとの会話の方が生徒たちの英語力を上げているかもしれません。

Q、先生じゃなくて、友達だから・・・ですね。

ある意味、私よりも優れた教師です、フィジーの生徒たちは。常にほかの生徒と交流しています。いつも人を笑わせようとしています。彼らに会うのが楽しいし、ラグビーでの活躍を見るのも楽しいです。舞鶴高校のラグビーチームはとても強いです。もうすぐライバル校との試合があるので、どうなるのか見るのが楽しみです。

Q、舞鶴には他にも留学生はいますか？

僕がここに来てから、2人のフィジー人学生の他、4人の生徒が来ています。今年の1学期には、ハンガリーとイタリアからの留学生がいました。とても優秀な生徒で、来たばかりの時は日本語があまりしゃべれませんでした。勉強を頑張っていました。とても優しい生徒で、他の生徒たちも、彼らともっと仲良くなれるように、英語を頑張ってくれました。夏休みの直前に母国に帰りましたが、とても幸せそうでした。また来たいと言って、他の生徒を母国に招待したいと言ってました。文化の違いがあるにもかかわらず、みんなが共存しているのはとても素晴らしいことです。今期はアメリカとモンゴルからの留学生がいます。留学生と一緒にいることで、日本人の生徒の英語力もかなり上達します。

Q、生徒たちがそういう文化交流ができて良かったですね。先生として、アメリカの文化についても教えますか？

7月4日(アメリカ独立記念日)やハロウィーン、クリスマスなど、アメリカの祝日が近づくと、その祝日に何をするのか教えます。生徒たちが何をするのか知らなかった時、いつも「えっ、こんな事をするの?」とショックを受けるので反応が面白いです。とても興味を持ってきているようです。

話す内容としては、例えば、7月4日は花火を打ち上げ、ハンバーガーやホットドッグをたくさん食べて独立を祝う日ですか。クリスマスは、日本ではあまり家族で祝うイメージがないのに対して、私たちは家族と過ごすのが大事ですとか。そしてセント・パトリックス・デイやグラウンドホッグ・デイのような、日本であまり知られていない祝日についても教えます。生徒たちは日本にない様々な祝日を知ることが好きようです。

Q,生徒たちから大分について学んだことはありますか？

多くの事を学んでいます。ひとつは方言です。大分弁をいくつか教えてもらいました。例えば、「なおす」と言う言葉です。普通は「修理する」と言う意味ですが、大分では、(あるいは九州では)「片付ける」という意味で使います。授業中に「なおしてください」と聞いた時は、「何を修理するの?」という感じでした。生徒がみんな机から物を片付けているのを不思議に思い、「『なおす』は机の上を片付ける時にも使うんだよ」と教えてもらいました。「やけん」(だから)とか「しんけん」とか、他の方言もたくさん聞きましたよ。

Q,大分の温泉に行ったことがありますか？

一度だけです。アメリカの私が住んでいた地域にはあまり温泉ありません。でも、ここには温泉がたくさんあると知って、一度行ってみたいと思っていました。(行ってみると)とてもリラックスできて良い経験になりました。でも、温泉に入るために必要な「あの行動」をするのは、とても興味深いというか、不思議な感じがしました。あまり詳しく話したくないですが。

Q,確かに「アレ」をするのがあまり.....

アメリカ人にとっては抵抗がありますよね。

ありますよね。でも、できるだけ日本の文化を体験してみたいから何でも一回はやってみます。

※「あの行動」とは「**人前で服を脱ぐこと**」。
アメリカ人にとってはとんでもない事なのです。

Q,日本の文化を積極的に体験していますね。

ええ、できるだけ機会を作るようにしています。例えば、大分には府内ぱっちゃんという夏祭りがあります。それに2回参加しました。とても楽しくて、その祭りの踊りも覚えました。日本人ではないけれど、この文化に入り込んで、たくさんの方が応援してくれている大分駅前の大きな通りでそのダンスを踊る事はとても素晴らしい経験です。

将来

Q,日本での経験、新しい経験をすることで、自分が変わったと思いますか？

そうですね。アメリカではあまり外に出ず家に閉じこもりがちでした。でも日本に来てからは、もっと外に出て、温泉に行ったり、何千人もの人の前でダンスを踊ったり、大分を探検したり、他の県に行ってみたり、故郷では見られないような文化の違いを経験しています。毎日違う事をして、常に新しい発見があります。毎日が新しい旅です。

Q, JETの職務終了後はどうお考えですか？

残念ながら、来年か再来年にはALTとしての職務が終わりです。ALTとしての生活を終えた後、自分が何をしたいのかまだよく分かりません。帰国して、日本語を使う仕事を探すこともできますが、日本での生活はとても楽しいので、もう少し日本での生活を続けて、他の県で新しい事を見つかったり、日本語をもっと上達させるような仕事に就いたり、人々の英語上達を手

伝ったりする事もしたいと思います。翻訳や通訳をやってみたいという面白い考えもありますが、そのためには日本語の勉強を頑張る必要があります。

今年の7月に日本語能力試験を受ける予定で、N4レベルを目指したいと思っています。勉強に十分な時間を割くことができれば、N3を目指すこともできますが、今のところ、N4に受かるかどうかを確認したいと思います。

Q,ろう学校でも働いていると伺いましたがどうですか？

ろう学校には小学校1年生から高校3年生まで20人くらいの生徒がいます。私が教えている生徒たちは、みんなイヤークラスをしていて、マイクに繋がっているの、私の声が聞こえます。ろう学校は大抵JTE計画しているレッスンを手伝っていて、私が英語を話すと、JTEがそれを手話で訳してくれます。

Q,ろう学校で特別な事はありますか？

最初に行った時、英語が伝わらなかつたらどうしようと思いましたが、学校に行ってみると、生徒たちは生き生きとして学校生活を楽しんでいます。いつも私や他の先生と話したがついています。あと、生徒たちはみんな一緒に食事をします。小学校、中学校、高校、学校ごとにね。だから、それぞれの時間帯に生徒と一緒に食事をして、個人的なレベルで交流が深まって生徒たちのことをより深く知ることができます。「今日はどうだった?」とか、「それ、おいしそうだね。何食べてるの?」とか。みんなと固い絆で結ばれてうれしいです。

Q,生徒たちと一緒にやってみたいことなどはありますか？

実は季節ごとに英語でシェアしたい事を紹介する「英語ボード」というものを作るプロジェクトを既に始めています。でも、ボードは英語部だけの活動なので、誰でも楽しめるプロジェクトにしたいと思っています。世界中や日本の事、何か英語でシェアしたい面白い事、祝日や食べ物、イベント、何でも共有してほしいです。それ以外に、授業外でも生徒が楽しく英語で交流ができるようなアクティビティなどをいくつか考えています。

生徒が私を見かけると、ハローと挨拶をしたり、質問したりしますが、ほとんどの場合、英語は教室の中だけなので、それを変えたいです。



Q,アレックス先生や生徒たちにも、色々なチャンスが訪れるように感じます。そして、将来もきょうまくいくと信じています。みなさんの活躍、とても楽しみにしています。お忙しい中、話してくれて誠にありがとうございました。感謝します。こちらこそ、ありがとうございました。

大分舞鶴高校
ウェブサイト



JET
プログラム
ウェブサイト



WHAT'S UP, OITA!



왓스업, 오이타!

2024年1月 (多言語版 第89号)



～標高1300mの自然の中で、別府の景観を楽しむ～

別府ロープウェイ&鶴見岳 別府市

2年前に城島高原パークに取材に行ったとき、バスで鶴見岳の山道を通っていたところ偶然別府ロープウェイのバス停を見かけて「こんな山奥にロープウェイがあるんだ」と驚いたことがあります。バス停がある場所も十分標高が高いのに、ロープウェイに乗ってさらに山を登ったら、きっと素敵な景観が見られるだろう、とずっと思っていました。そんな中、先日鶴見岳の上では冬になると雪が降って白銀の世界が広がり、12月上旬から3月中旬には気象条件が揃うと、九州では珍しい霧氷が見られるという話を聞き、美しい雪景色を取材することにしました。2月は天気が暖かくなると思い、1月中旬に急いで取材に行ってきました。ですが、あいにく取材日は最高気温が15度まで上がったばかりの日だったため、霧氷どころか雪すら見られませんでした…。ですが晴天の空と素敵な展望、そして七福神巡りなどがあり、鶴見岳の自然を楽しむことができたので、今回はその「別府ロープウェイ

イ」について紹介したいと思います。

1962年12月に運行を開始し、今年で運行61周年を迎えた別府ロープウェイは、2基の Gondola (ゆふ号・青色／つるみ号・赤色) で鶴見岳の山腹に設けられた別府高原駅 (標高503m) と、山頂付近に設けられた鶴見山上駅 (標高約1300m) を結んでいます。Gondola の定員は101人と九州最大級であり、鶴見岳山上の各所からは別府方面・由布岳・くじゅう連山・中国地方・四国が見え、そして佐賀関半島～国東半島に至る日本風景街道「別府湾岸・国東半島海への道 (150km)」を展望することができます。また、鶴見山上駅から鶴見岳の頂上まで徒歩15分 (75m) で登ることも可能です。

別府高原駅から20分間隔で運行する Gondola に乗り、約10分 (800m) で鶴見山上駅に着いて、厳しい風に吹かれながら雲と同じ目線にいると、自分が山の上にいることがようやく実感できました。天気が比較的暖かかったため、予想していた通り雪は積もっていませんでしたが、徒歩15分で頂上ということもあり、せっかくなので頂上を目指

WHAT'S UP, OITA!



왓츠업, 오이타!

2024年1月 (多言語版 第89号)



※七福神 X



して登ってみることにしました。山上遊歩道沿い各所に祀られている「七福神」をめくりながら頂上に向かう道は、マイナス1度と非常に寒かったです。所々の展望台によって別府湾の景色と雲の流れが速い空を見上げていると、胸のつかえが取れるような、なんだか解放される気分がとても良かったです。そうしてゆっくり頂上まで登ることで、鶴見岳の魅力を感じることができ、他の季節にも来てみたい、と思うようになりました。高台からの景色が好きな方であれば、きっとここも気に入ると思いますので、別府ロープウェイを利用してみてください。

※霧氷が見られず、しょんぼりしていた私のために、スタッフさんが**鶴見岳の霧氷がつく気象条件**を教えてくださいました。

- ①気温マイナス5度以下
(※マイナス10度以下は必ずつく)
- ②霧がかかった日 ③風が強い日
- ④1月よりは2月がつきやすい

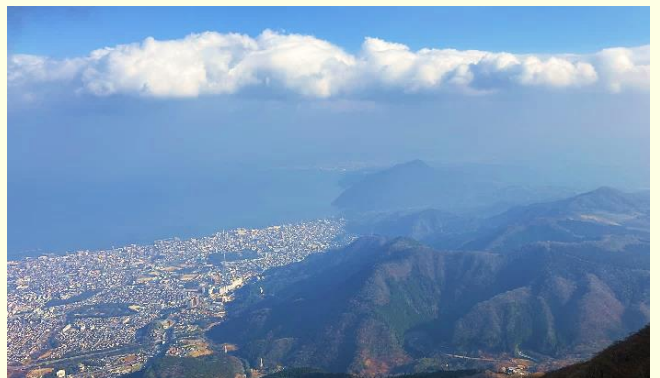
上記のような条件が揃う必要があるのですが、霧氷がつく日には見晴らしが悪い可能性があるそうです。

別府ロープウェイ



- 住所：〒874-0000
別府市大字南立石字寒原10-7
- お問い合わせ：0977-22-2278
- 営業時間：
 - ・夏季 (3/15~11/14) 09:00~17:00
 - ・冬季 (11/15~3/14) 09:00~16:30
- 運賃：(往復) 大人1800円/小人900円

※詳しくは施設までお問い合わせください。





懐かしさあふれる「昭和の町」

どの町にも独自の歴史やストーリーがあります。大分県豊後高田市の人々は、昭和30年代（1955年～1964年）当時の町を再現することで町おこしを始めました。

豊後高田市の商店街は昭和30年代には繁盛していましたが、時代の変化や都市の発展に伴い次第に衰退してしまいました。2000年、市が実施した商店街の実態調査で、建物の約70%が昭和30年以前のものであったことがわかりました。その後、建築再生により昭和30年代の街並みを再現し、「昭和の町」をコンセプトに町おこしがスタートしたのです。今や「昭和の町」は豊後高田市の代名詞となり、多くの観光客がその温かくレトロな雰囲気に魅了されています。



私は昨年11月に昭和の町を訪れました。そこが映画『ナミヤ雑貨店の奇蹟』のロケ地だということを訪れてから知りました。東野圭吾氏の小説は中国でも非常に人気があるので、『ナミヤ雑貨店の奇蹟』という小説は中国でも映画がつけられました。日本版の映画を見た私は、ここに来てとても感動しました。

昭和の町はいくつかの商店街からなり、総延長550メートルだそうです。街を歩き回ると、昭和の雰囲気漂う建物や看板が見られるだけでなく、各店舗でかつて使われていた商いの道具が、「一店一宝」として店頭で展示されています。古いレジ、アイスクリームを売る自転車、木製のお菓子の型、木製の冷蔵庫、天秤などいろいろありました。これらの「一店一宝」を見た私は子供時代を思い出しました。なぜなら、1980年から90年代の中国でも似ているアイテムが使われていたからです。また、一部の飲食店では今もなお、昭和から伝わるお菓子などを販売しており、価格さえ当時のまま上がっていないところもあり、まるで過去にタイムスリップしたかのような気分になりました。





懐かしさあふれる「昭和の町」

また、昭和の町には、昭和のお宝を詰め込んだ「昭和ロマン蔵」という観光拠点施設があります。日本語の「蔵」は中国語の「藏」（隠れるという意味）とは異なり、物を貯蔵するための建物という意味で、昭和ロマン蔵は、もともと昭和時代に建てられた農業倉庫でした。北蔵は今「昭和の夢町三丁目館」と名付けられ、「昭和の商店ゾーン」、「昭和の教室ゾーン」と「昭和の民家ゾーン」の3つに分かれた体験施設になっています。昭和の商店ゾーンでは、昭和30年代の商店街の一部を再現し、当時の商品もたくさん陳列されています。そこでお菓子やお土産を購入することもできます。昭和の教室ゾーンは、昭和時代の小学校の教室を再現していて、木の机や椅子、黒板、当時使われていた教材などがあり、数十年前の小学生の頃を思い出しました。昭和の民家ゾーンでは、光や音などの演出もあり、昭和の日常生活を実際に感じるすることができます。

東蔵は、2つのエリアに分かれており、1つは「駄菓子屋の夢博物館」で、駄菓子屋のおもちゃ約6万点を展示した懐かしさあふれる博物館です。中には昭和時代の映画や俳優さんのポスターもたくさん並んでいます。もう1つは「チームラボギャラリー昭和の町」で、人の絵を描くと壁のスクリーンに投影され、その絵が踊ったりコミュニケーションをとったりするデジタルアート体験ができます。南蔵は和食レストランで、地元の旬の料理を味わうことができます。

また、昭和ロマン蔵には、昭和時代に街を走っていた古い車やオート三輪車がずらりと並んでいます。見るだけで楽しいです。ここでひととき目立っていたのはボンネットバスで、60歳の高齢バスだそうです。週末に来れば、この古いバスに乗って昭和の町を周遊することができます。

路地裏迷路、射的場、昭和のレトロファッション体験…昭和の町では、他にもたくさんの見どころが待っています。



昭和ロマン蔵 入館のご案内

営業時間：平日10時～17時、土日祝9時～17時

住所：大分県豊後高田市新町989番地1

電話番号：0978-23-1860

館内では、多言語（日本語・英語・中国語・韓国語）Wi-Fi音声ガイド「jaj.jp」を設置しています。

※昭和の夢町三丁目館の「令和6年4月28日まで、リニューアル工事のため休館となります。

詳細については各施設へお問い合わせください。



ノジの
昔話 初めて日本に行ったノジ②



1

そのあと、早速京都に行き
金閣寺と清水寺を訪れて一日目終了。



かわいくピース

「これアニメで見た!!」と
食べたカキ氷...

5

最初からピンチに陥ったノジは
幸い先生にメガネを貸してもらい
五日間前を見ることはできた(;^ω^)



2

次の日は、奈良市役所を表敬訪問後
奈良市立中学校と交流をしたけど



6

そうやって朝一で到着した日本で
(当たり前だけど)ひらがなの看板を見たり、
日本語のやりとりを聞いたりしたら



3

生まれて初めて自分と違う国の
同じ年ごろの友達に出会えた経験は
かなり特別だったので、今でも覚えている。



7

「自分が本当に日本にいる」と実感し
とても...とても嬉しかった。



4



2
中学校交流では
どんな出来事が
ノジを
待ってるかな!?

from our Reporters 国際交流員だより



◆ 楽しかった思い出はいつまでも

ノ・ジョン
韓国国際交流員 盧知榮



先日、小学校で韓国を紹介する出前講座の開催が決まり、どんな内容を教えるか悩んでいました。その時「昔、学校に韓国の人に来て、韓国の童謡を教えてもらったことを覚えている」と、以前日本人の友達から聞いた話を思い出しました。何で大人になっても覚えているのだろう、とじっくり考えてみたら「遊びながら楽しんだ記憶はいつまでも残る」という結論に至りました。

そこで今回は知識より「遊び」を優先したいと思い、〇×クイズと韓国版だるまさんがころんだをしながら、子供たちにとにかく楽しんでもらうことにしました。最初は自分と違う国の遊びを受け止められるか少し心配でしたが、実際にやってみたらみんな笑顔で楽しんでくれました。今回の出前講座で子供たちが感じた「韓国は楽しい」という思いをいつまでも忘れないでほしいです。みんな、ノジ先生とまた遊ぼうね！



◆ S' more S' mores?

アメリカ国際交流員 オースティン・ヴォーン



アメリカのお菓子が食べたい！という思いが頭から離れません。日本の生活は大好きで、ずっとここに居たいとも思いますが、やはりお菓子だけはどうしてもアメリカのものが欲しくなります。先日、友達がスモア・パーティーに誘ってくれた時は、とてもうれしかったです。スモアというのは焼きマシュマロ、チョコ、専用のクッキーを組み合わせたアメリカでキャンプの時に作る定番のお菓子です。名前の由来は、スモアが美味すぎて食べ終わっても、「もっと欲しい！（I want s'more!）」と言いたくなるからだそうです。マシュマロは普通キャンプファイアで焼きますが、今回は家のレンジを使って友達と一緒に焼きました。楽しくて美味しい時間が過ごせました。今回使った専用クッキー（アメリカでしか買えない）の残りは僕がもらったので、皆さんも一緒にどうですか？（笑）



◆ 餃子は違うが、少林拳は同じ

ヨウ・コウカ
中国国際交流員 楊江華



年越し前に、日本ではそばを食べ、中国では餃子を食べる習慣があります。でも、中国で「餃子」といえば水餃子のことを指するのが一般的で、日本の焼き餃子とはイメージが違います。

1月に、日中友好協会主催の新春祝賀会餃子パーティーに招待され、そのおかげで水餃子をたくさん食べることができました。中国人と日本人が一堂に集い、新年の挨拶を交わしながら水餃子を美味しくいただきました。また、食後のアトラクションとして日本の小・中学生3人による高山少林拳のとても素晴らしい演武が披露されました。私の息子は小三の時、習い事として一年間武術（武道）を習ったことがあります。今回演武していた套路（型）は息子が習っていた型と同じだったので、日本と中国で違ったイメージを持つ餃子とは違い、少林拳は日本でも中国でも同じなのだと思いに思いました。



あなたの活動を世界に紹介しませんか？

県人会の活動（懇親会等）や留学生OBの近況など、
世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！
（様式は任意です）

【記事提供／お問い合わせ先】

国際政策課 担当：生野、中山

【Mail】a10140@pref.oita.lg.jp

募集中!

